

平成 1 8 年 度

決 算 書

事 業 報 告 書
財 務 諸 表

自 平成 1 8 年 4 月 1 日
至 平成 1 9 年 3 月 3 1 日

財団法人 世田谷トラストまちづくり

目 次

(事業報告書)

1. 総 括	1
2. 事業実績	3
○自然環境や歴史的・文化的環境の保全・創出などのトラスト運動の推進	3
○区民、事業者等と行政による連携・協働のまちづくりの推進及び支援	7
○地域の環境保全や改善に向けたまちづくり推進のための人材育成、活動支援	10
○協働のまちづくりを推進するための公益信託の運営支援	13
○区民が安心して住み続けられる住まいづくりの支援	14
○区民が安心できる公共施設の維持保全及び付帯設備の設置管理	20
○まちづくりに関連した駐車場等の設置及び管理運営	21
3. 資金融資に関する協定	23
4. 重要な契約の概要	24
5. 登記事項	27
6. 理事会・評議員会	28
7. 役員名簿	30
8. 評議員名簿	31

(財務諸表)

1. 貸借対照表総括表	32
2. 正味財産増額計算書総括表	36
3. 財務諸表に対する注記	49
4. 財産目録	52

1. 総括

財団法人世田谷トラストまちづくりは、旧財団法人せたがやトラスト協会と旧財団法人世田谷区都市整備公社が有していた、みどりや住まい等のまちづくりの専門性を統合し、今までに蓄積されたトラスト活動や住民ネットワークを継承発展させて、区民主体による良好な環境の形成及び参加・連携・協働のまちづくりを推進し支援することを目的に平成 18 年 4 月 1 日に発足した。

「財団」は、寄附行為に定める目的を達成するために、運営の基本となる「経営計画」を定め、経営目標、経営方針、目標管理方式による 3 ヶ年（平成 18 年度～平成 20 年度）の事業計画を策定し、事業を推進している。

発足初年度である平成 18 年度は、旧両財団の成果を踏まえ、区民等とのネットワーク、参加・協働のまちづくりの企画、自然環境保全の仕組みやノウハウ等の統合を図りながら、都市のみどりの保全・創出、安心して住み続けられる住まいづくり等居住環境の整備、さらに、住まいづくりに関連した駐車場の運営等に取り組んできた。

トラスト・まちづくり事業の分野では、市民緑地、都市林、小さな森、特別保護区、緑地、広場、フラワーランド等の管理運営に努める中で、市民緑地 1 ヶ所、小さな森 2 ヶ所を新たに開設した。また、世田谷区の土地利用現況調査と連携した「生きもの調査隊」、国分寺崖線保全を目的にした「崖線ガイドマップ」の作成や「崖線保全フォーラム」を実施した。人材育成の面では、まちづくりコーディネーターを養成するために、「トラストまちづくり大学」を開講した。さらに、歴史的・文化的環境を保全するために、近代建築物の悉皆調査を進めるとともに、世田谷区より近代建築緊急調査を受託し実施した。トラスト運動の普及啓発については「トラストウィークス 2006」を開催するとともに、ホームページの活用や、各種のパンフレットを作成し配布するなど、多様な手法で取り組んだ。

公益信託「世田谷まちづくりファンド」助成では、国の制度を活用し、新たに「まちを元気にする拠点づくり部門」を立ち上げるなどの拡充を図った。また、地域共生のいえづくりについては、「地域共生のいえづくりだより」を発行するとともに、専門家によるプランづくり相談など支援に努めた。

住まいづくり事業の分野では、まず「せたがやの家」の管理運営において、

入居率を上げるために、募集方法を改善するなどの取り組みを行った結果、入居率が 95.7%と目標を 1.3 ポイント上回ることが出来た。次に「区営住宅・区立住宅等の管理」においては、平成 18 年 9 月から指定管理者の指定を受け、1,460 戸の住宅について、共同施設等の管理等を行っている。また、居住支援制度や住宅相談事業の充実を図るなど、住まいづくり環境の整備に取り組んできた。さらに、区営住宅を花とみどりにあふれる環境とするためのフラワーサポート事業や、居住者の交流を促進する地域コミュニティーサポート事業を新たに開始するなど、区営住宅の住環境向上に努め、居住者から高い評価を得ている。

「公共施設保全」では、世田谷区から受託した営繕工事等について、「財団」の持つ迅速性、柔軟性等を活かしながら、児童福祉施設や教育施設等 130 件の修繕工事等を行った。

まちづくりに関連した駐車場等の管理運営では、「キャロットタワー」地下の公共駐車場「キャロットパーク」及び「下高井戸公共駐車場」の経営の充実に努めたことにより、月平均 32,085 台と前年同様の実績を上げることができた。また、放置バイク対策の一環として設置した「下高井戸バイクパーク」は人気が高く、空き待ちが出るほどの状況である。また、韓国で発生した地下鉄駅火災を教訓にした国の補助事業である「地下駅火災対策施設整備事業」についても、計画通り事業が進捗している。

以上のように、平成 18 年度の各事業は概ね計画どおりに執行されており、新財団として順調な滑り出しができたものと考えている。今後は統合の効果をさらに発揮し、区民一人ひとりが自分のまちに誇りと愛着を持ち、安らぎと魅力を実感できるみどり豊かな住宅都市を実現するために、世田谷区外郭団体改善方針及び今後の公益法人改革の動向や社会・経済情勢の変化に円滑かつ柔軟に対応し、区民の信頼に応えられる財団運営に全力で取り組んでいく。

2. 事業実績

○ 自然環境や歴史的・文化的環境の保全・創出などのトラスト運動の推進（1号事業）

1. 自然環境や樹林地の保全

(1) 市民緑地・都市林の管理運営

市民緑地

都市緑地法による緑地管理機構の指定を受けており、300㎡以上の緑地を市民緑地として所有者と契約し、管理及び一般公開を行った。

名 称	所 在 地	面積 (㎡)	契 約 期 間	契約年数
北 烏 山 九 丁 目 屋 敷 林	北烏山 9 - 1 - 38	2,490	平成10年 4 月 13 日～ 平成30年 4 月 13 日	20年
成 城 三 丁 目 な かん だ の 坂	成城 3 - 9 - 3	446	平成11年 6 月 16 日～ 平成31年 6 月 16 日	20年
喜 多 見 五 丁 目 竹 山	喜 多 見 5 - 2 0	2,919	平成14年 6 月 1 日～ 平成19年 6 月 1 日	5 年
成 城 三 丁 目 こ も れ び の 庭	成城 3 - 6 - 2 0	465	平成15年12月 1 日～ 平成35年12月 1 日	20年
成 城 四 丁 目 十 一 山	成城 4 - 2 0 - 1	793	平成18年 4 月 1 日～ 平成38年 3 月 31 日	20年

開放時間：午前9時～午後5時（11月～3月は午後4時まで）

竹山市民緑地の4月～5月は閉園

都市林

都市公園法の都市林として指定を受けた緑地の維持管理及び一般公開を行った。

名 称	所 在 地	面積 (㎡)
松 之 木 都 市 林	駒 沢 1 - 1 3 - 3	932

開放時間：土、日曜日午前9時～午後5時（11月～3月は午後4時まで）

(2) 小さな森

50㎡以上の庭等の緑地を所有者と契約し、維持管理の支援と公開を行った。

名 称	面積(㎡)	契 約 期 間	契約年数
岡 本 三 丁 目 小 さ な 森	202	平成17年11月30日～ 平成20年11月29日	3 年
喜 多 見 九 丁 目 小 さ な 森	180	平成18年 1 月 13 日～ 平成21年 1 月 12 日	3 年
上 野 毛 三 丁 目 小 さ な 森	130	平成18年 4 月 7 日～ 平成21年 4 月 6 日	3 年
成 城 三 丁 目 小 さ な 森	500	平成18年 7 月 23 日～ 平成21年 7 月 22 日	3 年

(3) 特別保護区・緑地等・身近な広場・フラワーランド・瀬田苗圃の管理（受託事業）

特別保護区

名 称	所 在 地	面積(㎡)	概 要
烏 山 弁 天 池	北 烏 山 4 - 3 0	2,322	維持管理（日中常時開放）
深沢八丁目無原罪	深 沢 8 - 1 3 - 1 6	3,000	維持管理と一般開放(12回)
経 堂 五 丁 目	経 堂 5 - 1 2 - 1 3	1,817	維持管理と一般開放(8回)

緑地の管理

名 称	所 在 地	面積(㎡)	概 要
成城みつ池緑地	成 城 4 - 2 0、2 2	22,911	巡回・点検、維持管理、団体指導、 公開業務（成城みつ池のみ）
成城三丁目緑地	成 城 3 - 1 6	20,000	

③身近な広場の管理

名 称	所 在 地	面積(㎡)	来園者数	概 要
瀬 田 四 丁 目 広 場	瀬 田 4 - 4 1 - 2 1	9,466	5,918	維持管理と公開業務
深 沢 二 丁 目 広 場	深 沢 2 - 1 3 - 1 3	4,256	3,303	
成城五丁目猪股庭園	成 城 5 - 1 2 - 1 9	1,861	6,173	

フラワーランド・瀬田苗圃、桜丘すみれば自然庭園の管理

名 称	所 在 地	面積(㎡)	来園者数	概 要
フラワーランド・瀬田苗圃	瀬 田 5 - 3 0 - 1	5,300	40,773	維持管理と公開業務
桜丘すみれば自然庭園	桜 丘 4 - 2 3 - 1 2	6,643	19,778	

2. 民有地の緑化推進

(1) 花・緑化推進事業

地域で活動している花づくりグループに対し、講習会等を通してみどりの知識を深めるとともに、必要な資材助成を行い、地域に花とみどりを育て増やし、快適な住環境を作り出すことに努めた。

花のあるまちづくり運動

公共道路に接している民有地において、3軒以上のグループの花づくりに必要な花苗等の資材を春と秋の年2回助成した。助成グループは68。

講習会

講 習 会 名	開催日数	会 場	参加人数
クレマチスの栽培ほか	6	ビ ジ タ ー セ ン タ ー	114
朝 顔 講 習 会 ほ か	10	フ ラ ワ ー ラ ン ド	255

園芸講習会への講師派遣

講 習 会 名	講師派遣回数	会 場
さ ぎ 草 講 習 会 ほ か	38	新代田まちづくり出張所ほか
講 座 ・ 講 習 会 ほ か	12	上北沢まちづくり出張所ほか

花づくり教室（2年制）

事業名	開催日数	会場	生徒数
19期生花づくり教室（1年生）	49	フラワーランド	25
20期生花づくり教室（2年生）	53		28

（2）緑化相談、園芸相談事業
相談業務

期 間	場 所	受付件数	備 考
平成18年 4 月～19年 3 月	ビジターセンター	1,675	月・火・日を除く
	フラワーランド	1,501	水を除く

寄贈盆栽

寄贈件数 9件 121鉢

3. 歴史的文化的環境の保全

（1）近代建築保全調査

区内に残る、明治～昭和20年までに建築された近代建築物の悉皆調査を行うほか、世田谷区より近代建築緊急調査を受託し調査を行った。

悉皆調査地区 11地区（累計47地区）

近代建築緊急調査（受託事業） 代田2丁目「桜井邸」

4. トラスト運動の普及啓発

（1）普及啓発事業

トラストウィークス2006「世田谷のみどりの宝を探そう」

開催期間 10月14日(土)～11月12日(日)

会 場 財団法人世田谷トラストまちづくりビジターセンター、フラワーランドほか

事業名	会場	期 間	延べ参加人数
メインイベント せたがやの国分寺崖線生き物展ほか	ビジターセンター	11月8日～ 11月12日	1,172
関連イベント 成城五丁目猪股庭園お茶席ほか	成城五丁目猪股庭園 ほか	10月14日～ 11月12日	1,945

自然観察会

開催回数	会 場	延べ参加人数
全 6 回	大蔵、成城みつ池等、国分寺崖線周辺	130

バードウォッチング

開催回数	会 場	延べ参加人数
全 5 回	多摩川兵庫島公園、野川ほか	207

④ジュニア・自然クラブ

開催回数	会 場	延べ参加人数
全 5 回	青年の家、等々力溪谷、多摩川ほか	65（登録18）

ネイチャーアート講習会

開催回数	会 場	延べ参加人数
全 8 回	ビ ジ タ ー セ ン タ ー	128（登録16）

トラストグリーンツアー

開催回数	会場	延べ参加人数
全 2 回	トラスト保全地ほか	50

ネイチャーカフェ

事業名	開催日	会場	参加人数
森のカフェ	4月8日(土)	ビジターセンター	300
チクリンにあそぶほか	3月10日(土)・11日(日)	瀬田四丁目広場	250

(2) 情報発信事業

会報「TRUST」発行（保存版1回、通常版6回）

トラストネットワーク発行（6回）

ホームページの運営

出版物・グッズ作成販売（売上総額1,543,640円）

- ・カレンダー「世田谷の四季暦」 1,200部
- ・国分寺崖線散策マップ増刷（第5刷） 3,000部
- ・オリジナルてぬぐい 1,200枚

(3) 総合学習支援等

総合学習支援

区内小学校より、「総合学習の時間」の講師依頼を受け、自然体験、バードウォッチング等の講師を派遣し、支援を行った。

事業名	派遣回数	学校名	参加人数
里山活動	5	明正小学校	352
バードウォッチング	1	尾山台小学校	59
バードウォッチング	1	瀬田小学校	88
さぎ草講習会	1	三軒茶屋小学校	49
さぎ草講習会	1	若林小学校	59

講師派遣

事業名	派遣回数	会場	参加人数
各種講師派遣	11	成城出張所ほか	385

研修等受入れ

事業名	受入団体数	会場	受入人数
インターン、研修、職業体験、取材受入	7	トラスト保全地	55

(4) 賛助会員

普及啓発イベント等で、世田谷のトラスト運動の普及と賛助会員募集活動を行った。

個人	家族	グループ	法人	特別会員	合計
1,879	1,189	29	690	43	3,830

（平成19年3月31日現在）

5. 自然環境保全のための調査研究

(1) 国分寺崖線保全調査

これまで蓄積した調査データの情報整理を行うとともに、地理情報システム(GIS)構築に向け、データ入力作業を行った。

○ 区民、事業者等と行政による連携・協働のまちづくりの推進及び支援（2号事業）

1. まちづくり活動のネットワーク形成の促進

区内のまちづくり活動情報を広く集めて発信し、団体の相互支援や活動分野を越えた協力関係を築き、連携まちづくりを広げる。

（1）活動資料閲覧コーナーの運営

区内外のまちづくり活動の情報収集を行い、区民等の閲覧に供した。

・情報収集体数 638件

（2）情報発信事業

①ホームページの運営

②メールマガジンの発行（月1回の発行／登録者数1,025人）

③まちセン新聞の発行（4回／5,000部）

2. 地域共生のいえづくりの推進

土地や建物所有者と連携を図り、民有地を活用した地域活動拠点の創出や、地域共生の住まいづくりを進める。

（1）住まいづくり学校

自らの土地や建物を地域貢献に役立てる取り組みを実践している「地域共生のいえ」を訪ね、「地域共生のいえ」及び「地域共生のいえづくり支援事業」について普及啓発を図った。

名 称	開 催 日	訪 問 先	参加人数
第 1 日 目	9 月 7 日（木）	「茶論ONECOIN」「COSちとふな」	19
第 2 日 目	9 月 14 日（木）	「上北沢OT邸」「COS下北沢」	19

（2）土地・建物所有者の募集・相談

「支援事業募集のしおり」を作成し、区関連部署の窓口配布、区報掲載、ホームページにより広報を行った。また、通信「地域共生のいえだより」を発行した。

募 集 期 間	相談・問合せ
第 1 次：6 月～9 月末／第 2 次：11 月末	12件

（3）プラン策定支援業務

相談案件の中から、2件を新規に支援対象とし、専門家を派遣して地域貢献の活用プランづくりを行った。また、昨年度の支援対象のうち、2件について、継続して支援を実施した（フォローアップ支援）。

名 称	支援対象案件	所 在 地	目 的
新 規 支 援	給 田 I 邸	給 田 3 丁 目	マンションの一室を地域に開かれた場として活用
	船橋 K 美術館	船 橋 3 丁 目	自宅の一部を気軽に利用できる地域のギャラリーとして活用
フォローアップ支援	南 烏 山 O 邸	南 烏 山 6 丁 目	建 替 え に 伴 う 高 齢 者 の た め の 場 所 と し て 活 用
	上 北 沢 O T 邸	上 北 沢 3 丁 目	いえを改修し地域に開かれた場 所 と し て 活 用

*地域共生のいえの累計 : 4件 (平成19年3月31日現在)

3. 参加・協働コーディネート業務の運営

(1) ワークショップ企画・運営相談

これまでに蓄積された参加・協働事業のノウハウやネットワーク等を活かし、専門的・技術的なアドバイスを行い、区及び事業者等を支援した。

事 業 名	派遣回数	派 遣 先
講 師 派 遣	3	児 童 課、玉川総合支所地域振興課ほか

(2) 区民参加コーディネート運営業務 (受託事業)

①土地利用現況調査「生きものしらべ」実施

都市計画事業やまちへの普及啓発を目的に、土地利用現況調査に伴い、区民の参加を得て生きもの調査を実施した。

区 民 参 加	総 数
隊 員 数	581人／274チーム
集 ま っ た 生 き も の 情 報	2,262件

事 業 名	開催回数	会 場	延べ入場者数
観 察 会 等 イ ベ ン ト	3	世 田 谷 区 民 会 館 ほか	360

②国分寺崖線ガイドマップ作成業務

国分寺崖線を区民共有の財産として普及啓発することを目的に、国分寺崖線のガイドマップについて作成を検討するワークショップ(3回)を開催し、マップの版下編集を行った。

③国分寺崖線保全フォーラム実施

国分寺崖線について普及啓発することを目的に、崖線に関わる自治体と連携し、シンポジウムを開催した。

事 業 名	開 催 日	会 場	参加人数
国 分 寺 崖 線 保 全 フ ォ ー ラ ム	10月28日(土)	砧区民会館ホール	250

④烏山北小学校 校庭芝生の維持・管理

学校・地域・専門家の協働による校庭芝生の維持・管理の取り組みについて、芝生の点検（毎月２回）、芝生委員会の運営補佐（５回開催）、校庭芝生化実態調査等を行って支援した。

⑤給田小学校外構検討支援業務

校庭計画について学校・PTA・地域で協議する場（外構検討会等／５回開催）の運営を支援し、協議結果を周知するための通信を編集作成した。

⑥安藤忠雄講演会の運営

建築家・安藤忠雄氏による「街・まちづくりは自分たちの力で」の講演会開催にあたり、世田谷区と連携して運営した。

テ ー マ	開 催 日	会 場	入場者数
街・まちづくりは自分たちの力で	11月6日(月)	世田谷区民会館ホール	1,000

⑦世田谷区街づくり専門家に関する受託

街づくり協議会等に専門家を派遣して、地区街づくりの支援を行った。

地 域	世田谷地域	北沢地域	砧地域	烏山地域	合計
派遣した協議会等の団体数	7	4	1	2	14
協議会へ専門家を派遣した総数	94	59	8	43	204

4. 事業者等や大学の地域サポートシステムの構築

事業者等や大学とのネットワーク形成を図り、地域のまちづくり活動を支援した。

連 携 先	事 業 名	概 要
昭 和 女 子 大 学	現代的教育ニーズ取組支援プログラム	プロジェクト評価委員に委嘱 11月及び3月の委員会へ出席
社団法人東京青年会議所 第4地区特別委員会	第2回THINK SETAGAYAせたがやまちづくり2006	財団として後援し、チラシの配布等に協力

○ 地域の環境保全や改善に向けたまちづくり推進のための人材育成、活動支援(3号事業)

1. トラストボランティアの育成

(1) ボランティア養成講座及びワークショップ

各緑地等保全ボランティア講座

事業名	会場	実施回数	参加人数
岡本緑地ボランティア養成講座	岡本民家園ほか	19	241
野川ボランティア養成講座	野川	13	161
エコガーデニング教室	こもれびの庭市民緑地	11	80
猪股庭園解説ボランティア養成講座	成城五丁目猪股庭園	5	92
近代建築保全ボランティア養成講座	ビジターセンター	6	43
ジュニア・自然クラブリーダー育成	北沢タウンホールほか	18	81

(2) トラストボランティアの活動支援

ボランティア養成期間を修了し、自主活動を進めるボランティアグループ及びトラストボランティア支援団体に登録する20団体への活動支援を実施した。

野鳥ボランティア

フラワーランド友の会

経堂五丁目特別保護区ボランティア

近代建築保全ボランティア（近代建築保全ボランティア養成講座修了者）

トラスト通信ボランティア

岡本緑地ボランティア（岡本緑地ボランティア養成講座修了者）

なかんだの坂市民緑地ボランティア

竹山市民緑地ボランティア

猪股庭園解説ボランティア（猪股庭園解説ボランティア養成講座修了者）

せたがや野川の会（野川ボランティア養成講座修了者）

彩草会

ジュニア自然クラブリーダー（ジュニア・自然クラブリーダー養成修了者）

こもれびの庭市民緑地ボランティア（エコガーデニング教室修了者）

小さな森ボランティア

成城みつ池を育てる会（受託事業）

成城三丁目里山コア会議（受託事業）

世田谷すみればネット（受託事業）

せたがや自然環境保全の会

野川とハケの森の会

世田谷区みどりの推進委員の会

(3) ボランティア連絡会の運営

財団からの連絡及びボランティア団体間の交流並びに情報の共有化等を図るため、毎月第1木曜日、ビジターセンターにて、トラストボランティアに登録されている20団体を対象に連絡会を開催した。

(4) ビジターセンターの運営

トラストグッズ等の展示販売、ボランティア活動の場の提供、自然環境やまちづくり等に関する図書やビデオの貸し出し、国分寺崖線の自然や世田谷に残る近代建築の写真パネル展示等を行い、世田谷のトラスト運動の普及啓発に努めた。来館者数は**13,611**人。

(5) トラストフォーラム運営

世田谷のトラスト運動の拡大を目的に、トラストボランティアグループ及び世田谷区内でみどり保全の活動を行っているファンドグループ等、**37**グループが会する交流会を開催した。

事業名	開催日	会場	参加人数
トラストフォーラム	3月23日(金)	北沢タウンホール	230

2. まちづくり啓発と活動育成

(1) 図書・資料コーナーの開設

区民等のまちづくり活動促進のため、専門図書等を収集し、閲覧、貸し出しを行った。

名称	概要
蔵書	蔵書総数 5,212 冊
ビデオ	本数 181 本

(2) まちづくりコンクール

当財団のシンボルマーク及びマスコットキャラクターについてアイデアを公募（応募総数**338**点）し、当財団及び財団事業について普及啓発の機会とした。

(3) 講師派遣

事業名	派遣回数	派遣先
各種講師派遣	6	特別区職員研修所ほか

(4) 研修等受入れ

事業名	受入団体数	受入団体
職業体験、調査研究受入	2	山崎中学校ほか

3. まちづくり図書の編集・発行

(1) まちづくり図書の編集・発行

まちづくりに対する啓発を図るために、新規図書として「自湧時間」を編集発行したほか、図書の販売を行った。

- ・新規図書「自湧時間」 **5,000**部
- ・販売図書総数 **1,284**冊

4. まちづくりコーディネーター養成制度の構築

(1) 世田谷トラストまちづくり大学入門クラスの開講

「入門クラス」のカリキュラムを実施した。

開 講 期 間	11月30日（木）～3月23日（金）
受 講 者 数	44人
概 要	講義9回／見学ツアー2回／グループワーク2回 課外授業2回／ワークショップ1回

(2) 参加のデザイン道具箱実践講習会

参加やワークショップの企画運営について学ぶ講習会を開催した。

名 称	開 催 日	会 場	受講者数
基 礎 技 術 編	11月2日(木)	三茶しゃれなあどホール	22人
応 用 企 画 編	12月14(木)・15日(金)	祖師谷コミュニティマート	13人

○ 協働のまちづくりを推進するための公益信託の運営支援（４号事業）

1. ファンド助成事業の運営支援

（１）ファンド助成事業運営支援

第14回ファンド助成事業について普及に努め、運営を支援した。また、ファンドへの寄付は、総額1,035,107円があり、基金総額は187,650,788円（財団法人民間都市開発推進機構からの資金拠出5,000万円を含む）となった。（平成19年1月31日現在）

ベーシック助成事業	応募件数	助成件数	助成額
はじめの一步部門	9	7	35.0万円
まちづくり活動部門	22	15	327.3万円
ネット文庫制作部門	1	1	36.7万円
合 計	32	23	399.0万円

募集部門	応募件数	助成件数	助成額
まちを元気にする拠点づくり部門			
・予 備 選 考	14	9	82.0万円
・本 審 査	8	4	(1,944.4万円) *見込額
合 計	22	13	82.0万円

（２）ファンド活動広報紙の発行

ファンド寄付者及び、ファンドに関心のある区民等に対し、情報紙「結んでひらいて」を編集発行した（4回／5,000部）。

2. ファンドグループの活動支援

（１）まちづくり活動相談・コーディネート

ファンド助成グループによる活動相談やグループ主催の事業支援のほか、他団体との連携をコーディネートした。

名 称	件 数	概 要
相談・コーディネート件数	9	活動アドバイスや相談、グループ主催イベントへの後援、専門家紹介等

（２）会議室や資機材の貸し出し

ファンド助成グループに対して、印刷機等の機材を貸し出して活動支援を行った。

3. 次世代型まちづくりファンドの運営システムの構築

（１）国の制度を活用した環境整備

財団法人民間都市開発推進機構の「住民参加型まちづくりファンド」への資金拠出制度から5,000万円を獲得し、「まちを元気にする拠点づくり部門」に活用を図った。

○ 区民が安心して住み続けられる住まいづくりの支援（５号事業）

１．「せたがやの家」等の管理運営

ファミリー型及び福祉型の良質な公共賃貸住宅を提供するために、「せたがやの家」の管理運営を行った。

（１）入居者募集： ４回実施（６月、９月、１１月、２月）

応募のなかった空室に対し随時の募集を実施した。（１８室分）

（２）入居状況： 入居率 95.7%

（３）管理住宅戸数等（平成 19 年 3 月 31 日現在）

ファミリー型 43 団地 727 戸

福祉型 9 団地 136 戸

合計 52 団地 863 戸

平成 12 年 6 月のファミリー型 1 団地 24 戸の供給開始を最後に、
新規供給は行財政改善推進計画により、当面の間休止した。

【せたがやの家管理住宅一覧】

①ファミリー型住宅

（平成 19 年 3 月 31 日現在）

住宅名	所在地	戸数	管理開始日
ヴィラージュ粕谷	粕谷 3 - 2 1 - 3	7	平成 5 年 1 2 月 1 8 日
ガーデンハウス千歳台	千歳台 2 - 2 9 - 3	20	平成 6 年 4 月 1 日
プライム成城	上祖師谷 4 - 2 5 - 1	25	平成 6 年 4 月 1 日
パストラル喜多見	喜多見 3 - 2 2 - 1 8	18	平成 6 年 1 1 月 1 日
クレール給田	給田 4 - 2 7 - 6	45	平成 6 年 1 2 月 1 日
グリーンビュー瀬田	瀬田 2 - 3 1 - 3 3	18	平成 7 年 4 月 1 日
ベルコート船橋	船橋 1 - 1 6 - 1 3	16	平成 7 年 5 月 1 日
フォーレスト用賀	用賀 2 - 2 9 - 1	10	平成 7 年 7 月 1 7 日
レイフラット祖師谷	祖師谷 6 - 2 - 6	17	平成 7 年 1 0 月 1 日
ヴィラ経堂	経堂 5 - 2 4 - 2 7	11	平成 7 年 1 2 月 1 7 日
ジャルディーノ千歳	船橋 5 - 2 - 1 7	17	平成 8 年 3 月 1 日
ゼルコーバ鳥山	北鳥山 9 - 1 - 3 5	30	平成 8 年 4 月 1 日
フォレストビラ若林	若林 4 - 4 0 - 1 3	11	平成 8 年 5 月 1 日
シンセリティ北鳥山	北鳥山 6 - 3 1 - 1 3	18	平成 8 年 6 月 1 日
エクセル粕谷	粕谷 4 - 2 - 2 6	16	平成 8 年 1 1 月 1 6 日
プレジュール奥沢	奥沢 3 - 3 5 - 1 6	12	平成 8 年 1 2 月 1 日
クーラムコート	祖師谷 5 - 3 - 9	21	平成 8 年 1 2 月 1 7 日
弦巻 D S ハイム	弦巻 4 - 2 5 - 1 4	18	平成 9 年 4 月 1 日

住宅名	所在地	戸数	管理開始日
アルバーレ芦花公園	粕谷 2 - 11 - 35	12	平成 9 年 5 月 17 日
アクエルド・F	北鳥山 6 - 18 - 12	23	平成 9 年 6 月 16 日
第 2 ゼルコーバ鳥山	北鳥山 9 - 18 - 27	23	平成 9 年 7 月 1 日
パークサイド千歳台	千歳台 4 - 16 - 12	19	平成 9 年 7 月 17 日
プレヴェール世田谷	喜多見 7 - 3 - 4	18	平成 9 年 12 月 1 日
ボヌール成城	喜多見 6 - 10 - 14	10	平成 9 年 12 月 1 日
マノワール喜多見	喜多見 7 - 19 - 23	23	平成 9 年 12 月 1 日
サンヴィスタ鳥山	北鳥山 9 - 25 - 27	12	平成 10 年 1 月 17 日
ラフィネ宮坂	宮坂 3 - 2 - 12	11	平成 10 年 3 月 1 日
ドックウッドヒルズ	北沢 4 - 1 - 13	11	平成 10 年 3 月 1 日
コーポラス シモヤマ	北鳥山 1 - 22 - 5	12	平成 10 年 3 月 1 日
グリーンパティオ・フジ	瀬田 5 - 40 - 8	13	平成 10 年 4 月 1 日
エスペランス千歳船橋	船橋 4 - 36 - 3	13	平成 10 年 7 月 17 日
グランシャリオ千歳台	千歳台 5 - 25 - 13	20	平成 10 年 8 月 1 日
アンバーロード鳥山	北鳥山 5 - 18 - 23	15	平成 10 年 10 月 1 日
コンフォール上祖師谷	上祖師谷 5 - 9 - 22	11	平成 10 年 11 月 1 日
フローレル北鳥山	北鳥山 8 - 4 - 12	19	平成 10 年 12 月 1 日
M F U グレー上野毛	上野毛 2 - 5 - 25	18	平成 11 年 4 月 1 日
グリーンパークアネックス	上祖師谷 5 - 3 - 25	12	平成 11 年 5 月 17 日
サンフラッツ玉川	鎌田 3 - 31 - 20	14	平成 11 年 6 月 1 日
パインヒル上町	世田谷 2 - 23 - 4	20	平成 11 年 6 月 1 日
フォレスト上野毛	上野毛 2 - 12 - 21	17	平成 11 年 7 月 1 日
カスターナ成城	成城 7 - 33 - 7	15	平成 11 年 7 月 1 日
プルミエール等々力	等々力 8 - 13 - 13	12	平成 11 年 8 月 1 日
パークセリタ	岡本 2 - 1 - 10	24	平成 12 年 6 月 16 日
合 計	43 団地	727 戸	

②福祉型住宅

(平成 19 年 3 月 31 日現在)

住宅名	所在地	戸数	管理開始日
ユーオンヒルズ用賀	用賀 3 - 10 - 18	8	平成 6 年 10 月 1 日
クローバーハイツ桜	桜 3 - 9 - 19	11	平成 6 年 12 月 17 日
オパール上野毛	上野毛 4 - 26 - 7	16	平成 7 年 2 月 1 日
グリーンヒル大原	大原 1 - 23 - 24	20	平成 7 年 10 月 1 日
フォレストビラ若林	若林 4 - 40 - 13	7	平成 8 年 5 月 1 日
プレシャス若林	若林 2 - 28 - 12	16	平成 8 年 6 月 1 日

住宅名	所在地	戸数	管理開始日
ドエル松原ガーデン	松原 3 - 1 - 16	14	平成 8 年 11 月 16 日
メルベージュ赤堤	赤堤 2 - 28 - 12	17	平成 9 年 5 月 17 日
ハーヴェストコート	上祖師谷 4 - 23 - 25	27	平成 10 年 2 月 1 日
合 計	9 団地	136 戸	

※福祉型住宅の戸数には、生活協力員（L S A）住戸各 1 戸（ハーヴェストコートは 2 戸）、計 10 戸を含む。

2. 区営住宅等の管理業務

平成 11 年度より区営住宅・区立住宅の管理業務及び維持管理業務を世田谷区から受託した。なお、住宅及び住宅設備等の維持管理業務は平成 18 年 9 月から世田谷区より指定管理者の指定を取得して行っている。

管理住宅数

管理住宅数	平成 17 年度		平成 18 年度	
	58 団地	1,350 戸	60 団地	1,460 戸

（1）入居者募集

区営住宅・区立住宅の入居者募集の実施

入居者募集（2 回）6 月、11 月 [計 54 戸（前年度 58 戸）]

区立特定公共賃貸住宅については、空室が発生した時にせたがやの家と同時に募集した。

（2）居住者管理

各種届出、相談等の業務

（3）住宅の共用施設等の管理

談話室等の共用施設管理業務

（4）住宅及びその付帯設備の維持修繕

一般修繕、空室修繕、小破等修繕の業務

（5）住宅フラワーサポート事業及び地域コミュニティーサポート事業の実施

- ・花壇の造成による花とみどりあふれる憩いの場づくり
- ・集会室における、地域に開かれた音楽活動による地域コミュニティーづくり

【区営住宅・区立住宅 管理住宅一覧】

①区営住宅

(平成 19 年 3 月 31 日現在)

住宅名	所在地	戸数	備 考
粕谷四丁目アパート	粕谷 4 - 1 1 - 8	18	
桜丘二丁目アパート	桜丘 2 - 1 3 - 1	18	
桜新町一丁目アパート	桜新町 1 - 4 - 1	12	
鎌田二丁目アパート	鎌田 2 - 2 1 - 1 0	21	
桜上水三丁目アパート	桜上水 3 - 1 0 - 1 0	15	
宇奈根一丁目アパート	宇奈根 1 - 19 - 1 ・ 2	20	
砧七丁目アパート	砧 7 - 1 4 - 1	33	
深沢四丁目アパート	深沢 4 - 17 - 1 ・ 2 ・ 4 ・ 5	60	
赤堤一丁目アパート	赤堤 1 - 3 7 - 1 1	13	
八幡山三丁目第二アパート	八幡山 3 - 3 2 - 2 6	22	
用賀二丁目アパート	用賀 2 - 2 2 - 1 ・ 2	36	
用賀二丁目第二アパート	用賀 2 - 23 - 17 ・ 22、2 - 24 - 19 ・ 21	72	
大原一丁目アパート	大原 1 - 1 2 - 2	17	
玉川三丁目アパート	玉川 3 - 2 7 - 1	54	
北烏山一丁目第二アパート	北烏山 1 - 5 - 1 ・ 2	32	
桜新町二丁目アパート	桜新町 2 - 1 3 - 1 5	6	
弦巻三丁目第二アパート	弦巻 3 - 1 5 - 7 ・ 8	18	
シティコート世田谷給田	給田 5 - 8 - 5	53	L S A 3 戸 含
上野毛福寿荘	上野毛 4 - 1 4 - 7	15	L S A 1 戸 含
リラ祖師谷	祖師谷 5 - 2 - 1 6	15	L S A 1 戸 含
フローレル北烏山	北烏山 8 - 4 - 1 2	20	L S A 2 戸 含
北烏山八丁目アパート	北烏山 8 - 9 - 1 ・ 2 ・ 3	57	
千歳台一丁目第二アパート	千歳台 1 - 35 - 1、1 - 36 - 2	38	
弦巻二丁目アパート	弦巻 2 - 1 5 - 1	30	
アザレア経堂	経堂 1 - 6 - 1 6	18	L S A 1 戸 含
パークサイド野沢	野沢 3 - 3 - 1 2	10	L S A 1 戸 含
アーク上北沢	上北沢 1 - 2 5 - 1 4	17	L S A 1 戸 含
中町四丁目アパート	中町 4 - 1 5 - 6	13	
上祖師谷一丁目第二アパート	上祖師谷 1 - 24 - 1 ・ 2	27	
八幡山慶明館	八幡山 3 - 1 8 - 1 9	33	
ユアーズ若林	若林 3 - 4 - 1 0	17	
フローラ千歳台	千歳台 3 - 1 8 - 1 1	28	
弦巻四丁目第二アパート	弦巻 4 - 4 - 1	18	

住宅名	所在地	戸数	備 考
弦巻四丁目第三アパート	弦 巻 4 - 5 - 5	18	
ブ ラ ン 深 沢	深 沢 1 - 9 - 1 7	27	
上用賀四丁目アパート	上用賀4-1 4-1・2・3	40	
新町一丁目アパート	新町1-6-1 6・1 8・2 0	48	
弦巻四丁目アパート	弦 巻 4 - 3 2 - 1	18	
上北沢五丁目アパート	上 北 沢 5 - 3 2 - 1 4	18	
世田谷二丁目アパート	世田谷2-27-15・16	18	
八幡山一丁目アパート	八 幡 山 1 - 1 3 - 1	30	
ホ ー プ 大 蔵	大 蔵 1 - 3 - 2 8	20	
コ ス モ 北 烏 山	北 烏 山 7 - 1 0 - 5	20	
上北沢五丁目第二アパート	上北沢5-15-2・3・4・6・7	84	
上馬四丁目アパート	上 馬 4 - 3 7 - 1・2	49	L S A 2 戸 含
桜丘五丁目第二アパート	桜 丘 5 - 4 5 - 1・2	67	L S A 2 戸 含
合 計	46 団地	1,333 戸	(L S A 1 4 戸含)

②区立特定公共賃貸住宅

(平成 19 年 3 月 31 日現在)

住宅名	所在地	戸数	備 考
弦 巻 五 丁 目 住 宅	弦 巻 5 - 1 3 - 1 9	18	
赤 堤 一 丁 目 住 宅	赤 堤 1 - 3 7 - 1 1	7	L S A 1 戸 含
経 堂 四 丁 目 住 宅	経 堂 4 - 1 3 - 1 1	11	
深 沢 四 丁 目 住 宅	深 沢 4 - 1 7 - 1、3	10	
中 町 四 丁 目 住 宅	中 町 4 - 1 5 - 6	1	
玉 川 三 丁 目 住 宅	玉 川 3 - 2 7 - 1	2	
上馬四丁目アパート	上 馬 4 - 3 7 - 1	2	L S A 用 2 戸
桜丘五丁目第二アパート	桜 丘 5 - 4 5 - 2	2	L S A 用 2 戸
合 計	8 団地	53 戸	(L S A 5 戸含)

区立子育てファミリー借上住宅

(平成 19 年 3 月 31 日現在)

住宅名	所在地	戸数	備 考
等々力二丁目住宅	等々力2-1 4-7	8	平成 19 年 3 月 31 日終了
等々力二丁目第二住宅	等々力2-1 4-1 2	2	平成 19 年 3 月 31 日終了
合 計	2 団地	10 戸	

④区立高齢者借上集合住宅

(平成 19 年 3 月 31 日現在)

住宅名	所在地	戸数	備 考
桜 丘 住 宅	桜 丘 2 - 1 5 - 1 8	16	L S A 1 戸 含
砧 住 宅	砧 3 - 7 - 2 0	10	L S A 1 戸 含
世 田 谷 住 宅	世 田 谷 4 - 1 5 - 3	10	L S A 1 戸 含
上 町 住 宅	世 田 谷 3 - 1 - 6	12	L S A 1 戸 含
太 子 堂 住 宅	太 子 堂 5 - 2 4 - 2 0	11	L S A 1 戸 含
玉 堤 住 宅	玉 堤 2 - 3 - 1	15	L S A 1 戸 含
合 計	6 団地		74 戸 (L S A 6 戸含)

3. 住まいづくりに関する相談機能の充実

(1) 住宅相談事業の実施 (受託事業)

住宅相談 (住宅まちづくり総合、不動産、マンション、登記) を三茶しゃれなあど、世田谷・北沢・玉川・砧・烏山の各総合支所で実施し、延べ 567 件の相談があった。

(2) 居住支援制度の実施 (受託事業)

身元保証人のいない高齢者・障害者・ひとり親世帯の民間賃貸住宅への居住支援を目的として、民間事業者による賃貸保証と、保健福祉との連携に基づいた総合相談制度を受託。また、制度利用の高齢者で希望する者について、区が実施する「電話訪問サービス」の対象とし、利用者の安否確認を図った。

①制度の問合せ・相談 : 565 件

②制度利用 (新規利用者) : 高齢者 45 世帯 障害者 9 世帯
(平成 19 年 3 月 31 日現在の利用者 127 世帯)

③電話訪問サービス利用 : 1 世帯

4. 「STKハイツ」の管理運営

当該「建物」は、三軒茶屋地区における都市整備事業 (再開発等) に活用 (仮店舗、仮住居) する目的で平成 3 年に建設された。三軒茶屋地区第二工区の事業が終了したことにより、現在は他工区の動向を見据えながら当分の間は、事務所として賃貸することになっている。

・所在地 世田谷区太子堂四丁目 3 番 1 号

・構 造 鉄骨造 5 階建

○ **区民が安心できる公共施設の維持保全及び付帯設備の設置管理（6号事業）**

1. 公共施設保全事業

世田谷区公共施設の保全にかかる修繕業務

公共施設の機能維持及び向上のための修繕業務 計 130 件

	施設名	件数
工 事 実 績	保 育 園 等 児 童 施 設	23
	小 学 校 等 教 育 施 設	65
	地 区 会 館 等 地 域 施 設	16
	福 祉 作 業 所 等 福 祉 施 設	6
	そ の 他	20
合 計		130

2. 地下駅火災対策施設整備事業

「地下駅火災対策施設整備に係る補助」を活用し、東急田園都市線の区内の5駅（池尻大橋駅、三軒茶屋駅、駒沢大学駅、桜新町駅、用賀駅）の避難通路・排煙設備を整備する。全駅の施工完了は平成20年度を予定している。

平成18年度については、三軒茶屋駅の避難通路及び排煙設備の整備工事が完了するとともに、駒沢大学駅の整備工事に着手した。

また、平成18年4月1日より本事業の工事によって完成した桜新町駅・用賀駅の施設・設備等の賃貸借契約を東京急行電鉄株式会社と締結した。

○ まちづくりに関連した駐車場等の設置及び管理運営（7号事業）

1. 駐車場の設置と運営

（1）三軒茶屋キャロットタワー内地下駐車場の管理運営

駐車場の概要

- ・名 称 キャロットパーク
- ・所 在 地 世田谷区太子堂四丁目1番1号
 （キャロットタワー地下2・3階）
- ・開 設 平成8年11月
- ・駐車台数 282台
- ・営業時間 午前7時～午後11時
- ・駐車料金 時間貸：30分 250円
 定期貸：月 45,000円/台～60,000円/台

利用状況

- ・時間貸 月平均精算台数 31,919台 （前年度） 29,043台
- ・定期貸 定期契約車台数 112台 （平成19年3月31日現在）

（2）京王線下高井戸駅北側の区有地を活用しての公共駐車場の管理運営

路上駐車解消及び駅周辺の車利用者の便を図り、地元商店街の活性化にも役立つよう、時間貸駐車場として運営した。

駐車場の概要

- ・名 称 下高井戸公共駐車場
- ・所 在 地 世田谷区松原三丁目31番
- ・開 設 平成10年10月
- ・駐車台数 30台（時間貸）
- ・営業時間 24時間
- ・駐車料金 午前8時から午後10時まで 15分 100円
 午後10時から翌朝午前8時まで 60分 100円
 昼間帯は5時間を超えても最大2,000円

利用状況

- ・月平均精算台数 2,794台 （前年度） 2,645台

- (3) 下高井戸駅北側の駐車場不足解消のため、フラップ式のコインパーク方式による時間貸駐車場を運営した。

駐車場の概要

- ・ 名 称 S T K 下高井戸公共駐車場
- ・ 所 在 地 世田谷区松原三丁目 3 1 番
- ・ 開 設 平成 16 年 9 月
- ・ 駐車台数 7 台
- ・ 営業時間 24 時間
- ・ 駐車料金 午前 8 時から午後 10 時まで 15 分 100 円
午後 10 時から翌朝午前 8 時まで 60 分 100 円
午前 8 時から午後 10 時まで 12 時間 2,000 円

利用状況

- ・ 月平均精算台数 170 台 (前年度) 239 台

この駐車場は、管理運営業務を一括業者委託しており、平成 18 年 8 月 31 日付で契約満了となったため閉鎖をした。

- (4) 自動二輪車の路上違反駐車のを解消を目的とした、バイク専用駐車場運営

駐車場の概要

- ・ 名 称 S T K 下高井戸バイクパーク
- ・ 所 在 地 世田谷区松原三丁目 31 番
- ・ 開 設 平成 16 年 10 月
- ・ 駐車台数 8 台
- ・ 駐車料金 月極 5,000 円

利用状況 契約件数 8 件

- (5) 利用促進 P R 等

キャロットパークにおいては、新規利用者開拓のため、路外駐車場案内標識を国道 246 号線上下線に設置している。

駐車料金のクレジットカード払いの取り扱い開始、契約者の誕生日に駐車サービス券をプレゼント、雨の日に置き傘を無料貸し出し等、新たなサービスで利便性を図るとともに、季節感を演出するディスプレイ（七夕飾り・ハロウィン・クリスマスツリー）で、親しみの持てる駐車場としてのイメージアップに努めた。

下高井戸バイクパークにおいては、区が制定した「世田谷区自動二輪車の違法駐車等の防止に関する条例」の取り組みに連携、協力するため、平成 19 年度内に約 20 台の時間貸バイクパーク増設を予定している。

3. 資金融資に関する協定

(1) 財団法人世田谷区都市整備公社駐車場事業資金融資に関する協定書

締結日 平成 5 年 3 月 26 日

最終返済期日 平成 28 年 3 月 31 日

融資総額 15 億円を限度とする。

借入残額 489,963,322 円（平成 19 年 3 月 31 日現在）

その他 この借入残額は、東京都・特別区駐車場整備基金特別融資で、財団法人東京都道路整備保全公社の定めによるものである。

資金使途区分及び借入条件

資金使途区分	借 入 条 件		
	借入期間	利率	元金償還方法
駐車場事業資金	20 年	変動金利	元利均等年賦返済（毎年 3 月 20 日） 元金据置期間 5 年、利子補給 金利の 1 / 2 （据置期間 5 年の利子補給は、4.0%）

（備考）なお、利率については、毎年 2 月 1 日、8 月 1 日の短期プライムレートに、0.5%を加えた利率をそれぞれ 4 月 1 日、10 月 1 日から適用する。平成 18 年 4 月 1 日から平成 19 年 3 月 31 日までの利率は、1.875%である。

4. 重要な契約の概要

契約件名	契約 年月日	契約の 相手方	契 約 要 旨
特 別 保 護 区 保 護 管 理 委 託	平成 18 年 4 月 1 日	世田谷区	(1)特別保護区の開放管理及び維持管理業務を世田谷区より受託する。 (2)契約期間は、平成 19 年 3 月 31 日まで
瀬 田 四 丁 目 広 場 外 維 持 運 営 委 託	平成 18 年 4 月 1 日	世田谷区	(1)区立瀬田四丁目広場、深沢二丁目広場の管理業務を世田谷区より受託する。 (2)契約期間は、平成 19 年 3 月 31 日まで
瀬 田 農 業 公 園 等 管 理 委 託	平成 18 年 4 月 1 日	世田谷区	(1)区立農業公園、管理棟及び瀬田苗圃の維持管理業務を世田谷区より受託する。 (2)契約期間は、平成 19 年 3 月 31 日まで
成城五丁目猪股庭園 及 び 建 物 管 理 委 託	平成 18 年 4 月 1 日	世田谷区	(1)区立成城五丁目猪股庭園の管理業務を世田谷区より受託する。 (2)契約期間は、平成 19 年 3 月 31 日まで
桜丘すみれば自然庭園 管 理 委 託 契 約	平成 18 年 4 月 1 日	世田谷区	(1)区立桜丘すみれば自然庭園の維持管理業務を世田谷区より受託する。 (2)契約期間は、平成 19 年 3 月 31 日まで
緑地等管理及び管理 団体指導業務委託 (砧地域) 契 約	平成 18 年 4 月 1 日	世田谷区	(1)成城みつ池特別保護区及び周辺樹林地、区立成城三丁目緑地及び周辺樹林地の維持管理業務と管理団体指導業務を世田谷区より受託する。 (2)契約期間は、平成 19 年 3 月 31 日まで
街づくり専門家に 関 する 業 務 委 託 契 約	平成 18 年 4 月 1 日	世田谷区	(1) 世田谷区から下記業務を受託する。 ①街づくり専門家登録業務 ②街づくり専門家の派遣業務 ③街づくり専門家への情報提供及び意見等の収集 ④街づくり専門家派遣制度のPR (2)契約期間は、平成 19 年 3 月 31 日まで

契約件名	契約 年月日	契約の 相手方	契 約 要 旨
世 田 谷 区 営 住 宅 ・ 区 立 住 宅 等 管理業務委託契約	平成18年 4月1日	世田谷区	(1) 世田谷区から下記業務を受託する。 ①入居者募集に関する業務 ②居住者管理に関する業務 ③住宅の共用施設等に関する業務 （談話室、水道等の管理業務） ④住宅及びその付帯設備の維持修繕 （一般修繕、あき室修繕等） (2) 契約期間は、平成19年3月31日まで
世 田 谷 区 営 住 宅 ・ 区 立 住 宅 等 指 定 管 理 者 協 定 締 結	平成18年 9月1日	世田谷区	(1) 世田谷区と下記管理業務の協定を締結する。 区営住宅等及び共同施設の保全・修繕及び 改良に関する業務 使用者の共同の利便となる施設の整備そ 他居住環境の整備に関する業務 (2) 協定締結期間は平成21年3月31日まで
住 宅 相 談 業 務 の 委 託 契 約	平成18年 4月1日	世田谷区	(1) 世田谷区から下記業務を受託する。 ①住宅まちづくり総合相談業務 ②不動産相談業務 ③マンション相談業務 ④登記相談業務 (2) 契約期間は、平成19年3月31日まで
世 田 谷 区 居 住 支 援 制 度 運 営 事 務 委 託 契 約	平成18年 4月1日	世田谷区	(1) 世田谷区から下記業務を受託する。 ①居住支援窓口の開設 ②居住支援制度の運営 ③居住支援連絡調整会議の運営 (2) 契約期間は、平成19年3月31日まで

5. 登記事項

(1) 法人の設立登記

①名 称
主 たる 事 務 所
③法人設立の年月日
目 的 等

財団法人世田谷トラストまちづくり
東京都世田谷区北沢二丁目8番18号
平成18年4月1日

世田谷区において、区民主体による良好な環境の形成及び参加・連携・協働のまちづくりを推進し支援することにより、自然環境や歴史的・文化的環境を保全した美しい風景のあるまちの実現、安全に安心して生き活きと住み続けられる共生のまちの創出、居住環境を魅力的に守り育む活動とコミュニティの形成に寄与することを目的とする。この目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 自然環境や歴史的・文化的環境の保全・創出などのトラスト運動の推進
- (2) 区民、事業者等と行政による連携・協働のまちづくりの推進及び支援
- (3) 地域の環境保全や改善に向けたまちづくり推進のための人材育成、活動支援
- (4) 協働のまちづくりを推進するための公益信託の運営支援
- (5) 区民が安心して住み続けられる住まいづくりの支援
- (6) 区民が安心できる公共施設の維持保全及び付帯設備の設置管理
- (7) まちづくりに関連した駐車場等の設置及び管理運営
- (8) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

役員に関する事項
資 産 の 総 額

理事 18名
56億6,157万6,859円

6. 理事会・評議員会

(1) 理事会

回 数	開催年月日	番 号	件 名
平成 18 年度 第 1 回	平成 18 年 4 月 3 日	議案第 1 号 議案第 2 号 報告第 1 号	・財団法人世田谷トラストまちづくりの 規程等 ・財団法人世田谷トラストまちづくり評 議員の選任 ・財団法人世田谷トラストまちづくりの 事務所開設
平成 18 年度 第 2 回	平成 18 年 9 月 11 日	報告第 1 号 報告第 2 号 報告第 3 号 報告第 4 号 報告第 5 号	・平成 17 年度財団法人せたがやトラスト 協会の経営状況及び清算結了 ・平成 17 年度財団法人世田谷区都市整備 公社の経営状況 ・財団法人世田谷トラストまちづくり経 営計画の進捗状況 ・財団法人世田谷トラストまちづくりシ ンボルマーク等の選定 ・公益法人制度改革の主旨
平成 18 年度 第 3 回	平成 19 年 3 月 30 日	議案第 3 号 議案第 4 号 議案第 5 号 議案第 6 号 報告第 1 号 報告第 2 号 報告第 3 号	・平成 18 年度第 1 次補正予算 ・平成 19 年度事業計画・収支予算 ・財団法人世田谷トラストまちづくり職 員就業規程の一部改正 ・財団法人世田谷トラストまちづくり常 務理事の選任 ・財団法人世田谷トラストまちづくり職 員給与規程の一部改正 ・財団法人世田谷トラストまちづくり職 員退職手当支給規程の一部改正 ・トラスト賛助会員制度の拡充

(2) 評議員会

回 数	開催年月日	番 号	件 名
平成 18 年度 第 1 回	平成 18 年 5 月 26 日	報告第 1 号 報告第 2 号 報告第 3 号	・財団法人世田谷トラストまちづくりの 規程等 ・財団法人世田谷トラストまちづくりシ ンボルマーク等 ・財団法人世田谷トラストまちづくりの 事務所開設
平成 18 年度 第 2 回	平成 18 年 9 月 7 日	報告第 1 号 報告第 2 号 報告第 3 号 報告第 4 号 報告第 5 号	・平成 17 年度財団法人世田谷トラスト協 会の経営状況及び清算終了 ・平成 17 年度財団法人世田谷区都市整備 公社の経営状況 ・財団法人世田谷トラストまちづくり経 営計画の進捗状況 ・財団法人世田谷トラストまちづくりシ ンボルマーク等の選定 ・公益法人制度改革の主旨
平成 18 年度 第 3 回	平成 19 年 3 月 30 日	議案第 1 号 議案第 2 号 議案第 3 号 諮問第 1 号 報告第 1 号 報告第 2 号 報告第 3 号	・平成 18 年度第 1 次補正予算 ・平成 19 年度事業計画・収支予算 ・財団法人世田谷トラストまちづくり役 員の選任 ・財団法人世田谷トラストまちづくり職 員就業規程の一部改正 ・財団法人世田谷トラストまちづくり職 員給与規程の一部改正 ・財団法人世田谷トラストまちづくり職 員退職手当支給規程の一部改正 ・トラスト賛助会員制度の拡充

7. 役員名簿

平成19年3月31日現在

構 成	氏 名	備 考
理 事 長	平谷 憲明	世田谷区助役
副理事長	梅田 義智	前世田谷区参与
常務理事	小畑 昭	前シルバー人材センター事務局長
理 事	秋山 光男	玉川消防団副団長／財団顧問
〃	浅見 泰司	東京大学空間情報科学研究センター教授
〃	稲葉 和也	世田谷区文化財保護審議会委員
〃	小澤 一郎	元国土交通省技術審議官
〃	木原 啓吉	社団法人日本ナショナル・トラスト協会名誉会長
〃	木村 新平	世田谷目黒農業協同組合（代表理事組合長）
〃	栗田 幸子	らぷらすウィメンズカレッジ第2期生
〃	中井 検裕	東京工業大学大学院社会理工学研究科教授
〃	長井 弘道	財団法人とうきゅう環境浄化財団常務理事
〃	中野 里香	弁護士
〃	中林 一樹	首都大学東京大学院都市科学研究科教授
〃	松本 正敏	元東京都交通局技監
〃	宮林 茂幸	東京農業大学教授
〃	三浦 敏幸	東京商工会議所世田谷支部
〃	横山 健一	東京中央農業協同組合（代表理事組合長）
監 事	鈴木 竹夫	公認会計士
〃	野田 博二	世田谷区副収入役

8. 評議員名簿

平成19年3月31日現在

構成	氏 名	備 考
区議会議員	新田 勝己	世田谷区議会議員
〃	平山 八郎	〃
〃	板井 斎	〃
〃	竹村 津絵	〃
〃	田中 優子	〃
〃	木下 泰之	〃
〃	上川 あや	〃
学識経験者	勝又 英明	武蔵工業大学工学部建築学科助教授
〃	芹澤 良明	レントハウススタディーズ賃貸住宅研究室
〃	東郷 尚武	学校法人成城学校理事長
〃	富村 周平	環境省環境カウンセラー
〃	渡辺 達三	東京大学名誉教授
区 民	荒川 壽美子	生涯学習関係
〃	中川 清史	緑地保護関係
〃	長島 範朋	特別保護区関係
〃	福島 恵二郎	社団法人東京都宅地建物取引業協会世田谷支部長
〃	宮森 達雄	野鳥保護関係
〃	武藤 芳昭	世田谷造園協力会副会長